



すべての子どもが、  
「おはよう」から「さようなら」まで、  
安心して学べる比奈知小学校に

# 11月は、いじめ防止強化月間(三重県いじめ防止条例) 児童虐待防止推進月間(こども家庭庁) です

近年、痛ましい児童虐待の事件がたくさん起こっています。児童虐待とは、親(養育者)が子どもの心身を傷つけ健全やかな成長や発達を損なう行為であり、子どもの人権を侵害し命までも脅かします。

児童虐待防止法などの改正に伴い  
「親がしつけの際に体罰を行うことを禁止」が  
法定化されました。 令和2年4月より

体罰・暴言は子どもの脳の発達に  
深刻な影響を及ぼします。

脳画像の研究により、子ども時代に辛い体験をした人は、脳に様々な変化を生じていることが報告されています。親は「愛の鞭」のつもりだったとしても、子どもには目に見えない大きな影響を与えているかもしれません。

三重県 いじめ防止条例  
(平成30年4月1日施行)

いじめは、いじめを受けた子どもの教育を受ける権利を奪い、大切な命までも危険にさらす決して許すことのできないものです。また、「いじめは誰にでもどこでも起こりうるものであり、学校だけの問題ではなく社会全体の問題である」とこの条例には述べられています。子どもに関わる全ての大人が意識を高め、社会総がかりで学校内外のいじめの問題に取り組み、いじめから子どもを守るため、「三重県いじめ防止条例」が制定されました。

この条例には、いじめをなくしたいという子どもたちの思いや、子どもたちの健全やかな成長を願う様々な立場の方の願いが反映されています。学校は、そういった思いや願いをかなえ、子どもたちが安心して生活できる社会の実現をめざして、保護者・地域の皆様とともに全力で取り組んでまいりたいと思います。

11月7日(火)PTA人権公演会、13日(月)5年生からスタートする『なかよし集会』や24日(金)の人権学習授業参観等をはじめ、『いじめ防止強化月間』に向け、子どもたちが主体となっていじめ防止のための取組も進めていきたいと考えています。

校長室より:一人ひとりの存在や思いが大切にされる学校を創ってこうと4月より教育活動を進めてまいりました。教室(学級)だけでなく、保健室や職員室、校長室も、子どもたちにとって安心できる場所であるべきだと考えます。そこで、子育ての悩みをはじめとして、学校教育等についても何か聞きたいことがございましたら、どうぞお気軽に校長室に来てください。子どもを中心に据えて対話することを大切にしていきたいと考えています。保護者の方にとっても、校長室が安心できる場所でありたいと考えています。

## 子どもが健全やかに育むために 愛の鞭ゼロ作戦 5つのポイント

しつけと称して、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもへの虐待につながります。以下のことを心掛けましょう。

- 1、子育てに体罰や暴言を使わない
- 2、子どもが親に恐怖心を持つとSOSを伝えられない
- 3、爆発寸前のイライラをクールダウン
- 4、親自身がSOSを出そう
- 5、子どもの気持ちと行動を分けて考え、育ちを応援

(こども家庭庁 健やか親子21)

# なばりし そうごうぼうさいくんれん かか ねが 名張市総合防災訓練に係わってのお願い



- 1、11月18日(土)を迎えるまでに、子どもたちが、まず、自分の住んでいる地域の避難場所を知ること(保護者の方には、各地域の避難場所を明記した文書を配付し、事前に子どもとともに確認していただきたいです。
- 2、当日朝9:00避難指示発令後、保護者とともに、避難場所へ行く。  
(地域が避難場所を整備。安全なルートの確認等...事前にお問い合わせをさせていただきます)
- 3、各通学班班長が人数点呼後、地域の方(ひなち地域ゆめづくり委員会委員等)引率のもとに、通学班ごとに登校する。...事前にお問い合わせをさせていただきます。
- 4、登校後、防災ノートによる学級指導及び、地域の消防団と連携しての防災学習を予定しています。

## 縦割り班活動～レクリエーション～

10月20日(金)3限目に、運営委員会の5・6年生児童が中心となって企画した縦割り班対抗王様ドッチビー大会を行いました。異学年集団で交流する活動(縦割り班対抗王様ドッチビー大会)を通して、お互いのよさや違いを認め合い、自ら進んで協力し活動する姿が多くみられました。

令和5年度も折り返し地点を過ぎました。このレクリエーション時の児童一人ひとりの姿から、今一度これまでの取組等を見直し、めざす学校像である「すべての子どもたちが、『おはよう』から『さようなら』まで安心して学べる比奈知小学校」をめざし、引き続き日々の教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。



## おんがくかい む がんば ねんせい 音楽会に向けて頑張っています(5年生)

なつ やす あ れんしゅう はじ こ  
夏休み明けから練習が始まり、子どもたちは、クラスのなかまとともに頑張ってきました。パート別に演奏したり、フィナーレでのだんだん音が大きくなっていくところで息を合わせて打ったりと、見所たくさん。音楽会当日は、太鼓の音はもちろんですが、元気いっぱいの声にも注目したいと思ひます。



きよくもく れんしゅう わ がんば  
曲目『あ・うん』の練習をパートに分かれて頑張っています。